

平成27年度医療費統計分析について

平成29年7月



全国健康保険協会 宮崎支部

協会けんぽ

医療費データ・加入者データについて

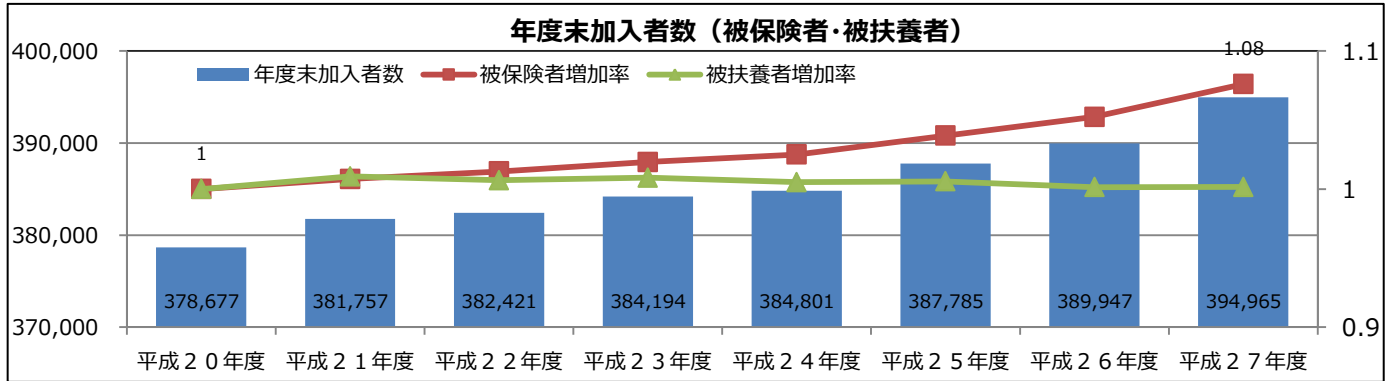
- 年度末加入者数、被保険者の平均年齢、標準報酬月額平均及び年度別の医療費のそれぞれの推移については、平成20年度から平成27年度の事業年報を使用している。なお、年度末加入者数及び標準報酬月額の平均は各年度末現在、平均年齢は当該年度10月1日現在である。また年度別の医療費は、社会保険診療報酬支払基金審査分（入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護療養費）療養費、移送費にかかるもので、患者負担分を含めた医療費である。
- 平均加入者数（平均被保険者数）とは、各月末時点の加入者数の累計を12で除した加入者数（被保険者数）である。
- 27年度の入院、入院外及び歯科医療費については、平成27年4月～平成28年3月分のレセプト（入院については電子レセプトのみ、入院外については電子レセプト及び電算機で作成されたレセプト（続紙付きレセプトを除く））の請求点数を10倍した集計値であり、入院外医療費は入院外レセプトと調剤レセプトを接続させている。
- 今回の統計分析における「一人当たり医療費」の計算にあたっての加入者数は、「平均加入者数」を使用している。なお、年齢調整は行っていない。
- 疾病別医療費分析においては、レセプト傷病情報を121の傷病に分類した社会保険表章用疾病分類（傷病名コード「121分類」）を用いている。レセプトの主傷病であることを表すフラグがある場合はその傷病を、ない場合にはレセプトに記載されている順番が最も早い（先頭に記載されている）傷病を主傷病として集計している。なお、レセプトの傷病名がコード化されていない場合、磁気データとして収録されていない場合など、傷病名コードを付番することができないレセプトがあるため、実際より過小となることがある。
- 生活習慣病と「傷病名コード（121分類）」との対応は次の通り。

新生物	「201」胃の悪性新生物、「202」結腸の悪性新生物、「203」直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物、「204」肝及び肝内胆管の悪性新生物、「205」気管、気管支及び肺の悪性新生物、「206」乳房の悪性新生物、「207」子宮の悪性新生物、「208」悪性リンパ腫、「209」白血病、「210」その他の悪性新生物
糖尿病・代謝疾患	「402」糖尿病、「403」その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
高血圧性疾患	「901」高血圧性疾患
心疾患	「902」虚血性心疾患、「903」その他の心疾患
脳血管疾患	「904」くも膜下出血、「905」脳内出血、「906」脳梗塞、「907」脳動脈硬化（症）、「908」その他の脳血管疾患
腎不全	「1402」腎不全

1. 加入者数の推移と年齢構成

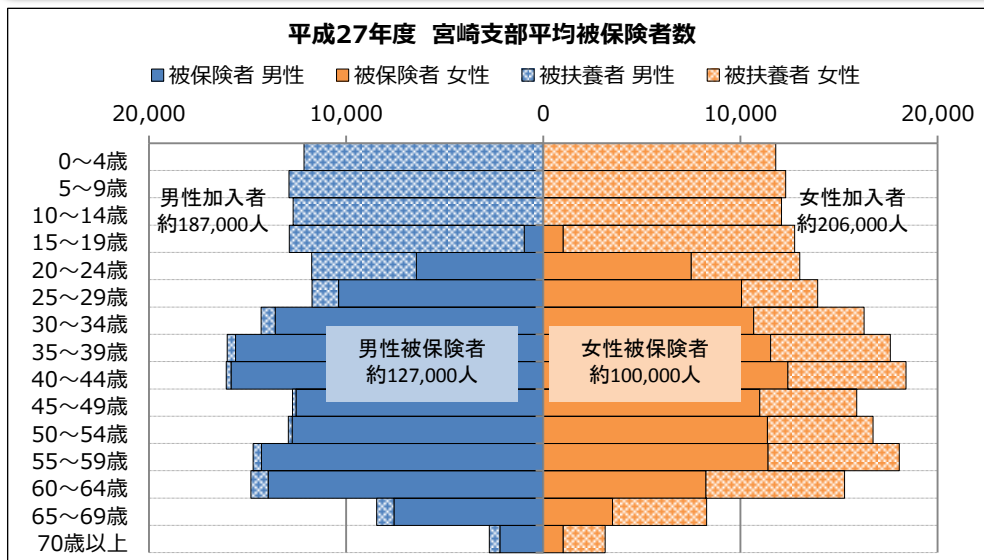
平成27年度末の宮崎支部加入者は約395,000人。
 平成20年度からの被保険者と被扶養者の増加率は、被保険者が1.08倍増加している。

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
被保険者数	211,045	212,589	213,724	215,177	216,331	219,215	222,075	227,087
被扶養者数	167,632	169,168	168,697	169,017	168,470	168,570	167,872	167,878



※年度末加入者数は、各年度末現在の人数を使用している。
 ※「平均加入者数」は、27年度各月末現在の加入者数の累計を12で除した年度平均の加入者数。

平成27年度の宮崎支部平均加入者数は、男性よりも女性が多く、被保険者では女性よりも男性が多い。
 被保険者は、男女とも「40～44歳」までは年齢が上がるともに増えているが、「45～49歳」で少なくなっている。

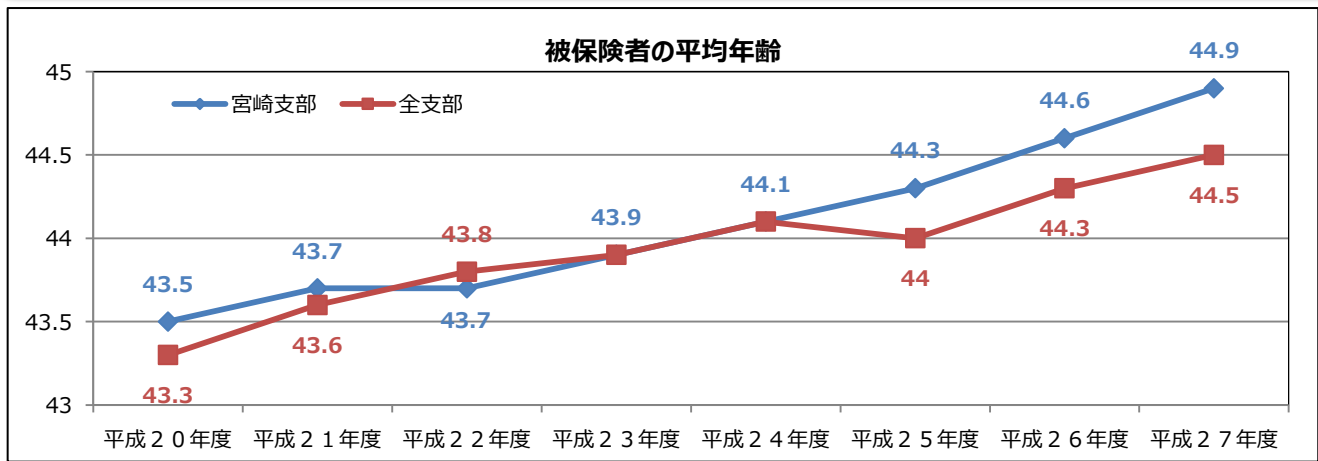


	被保険者		被扶養者	
	男性	女性	男性	女性
0～4歳	0	0	12,100	11,800
5～9歳	0	0	12,900	12,300
10～14歳	0	0	12,700	12,100
15～19歳	1,000	1,000	11,900	11,700
20～24歳	6,400	7,500	5,300	5,500
25～29歳	10,400	10,000	1,300	3,900
30～34歳	13,600	10,700	700	5,600
35～39歳	15,600	11,500	400	6,100
40～44歳	15,800	12,400	300	6,000
45～49歳	12,500	11,000	200	4,900
50～54歳	12,700	11,400	200	5,400
55～59歳	14,300	11,400	400	6,700
60～64歳	14,000	8,200	900	7,000
65～69歳	7,600	3,500	900	4,800
70歳以上	2,200	1,000	500	2,100
合計	126,100	99,600	60,700	105,900

※10の位を四捨五入している。

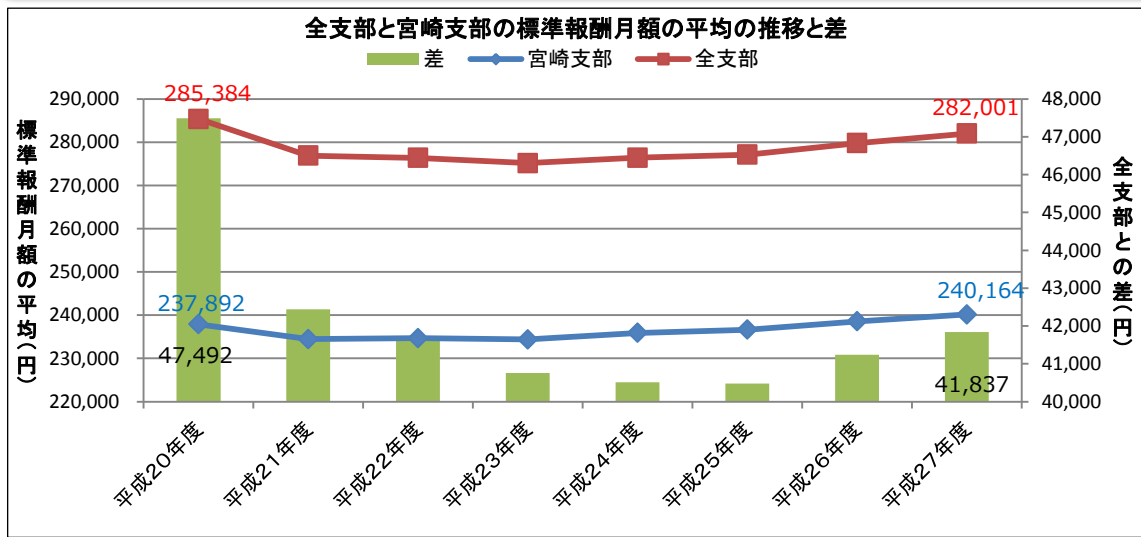
2. 被保険者平均年齢と標準報酬月額 averages

平成27年度の宮崎支部被保険者の平均年齢は44.9歳で、全支部被保険者の平均年齢よりも高い。



【留意事項】
 ※「被保険者の平均年齢」は各年度10月1日現在。
 ※「標準報酬月額の平均」は各年度末現在。

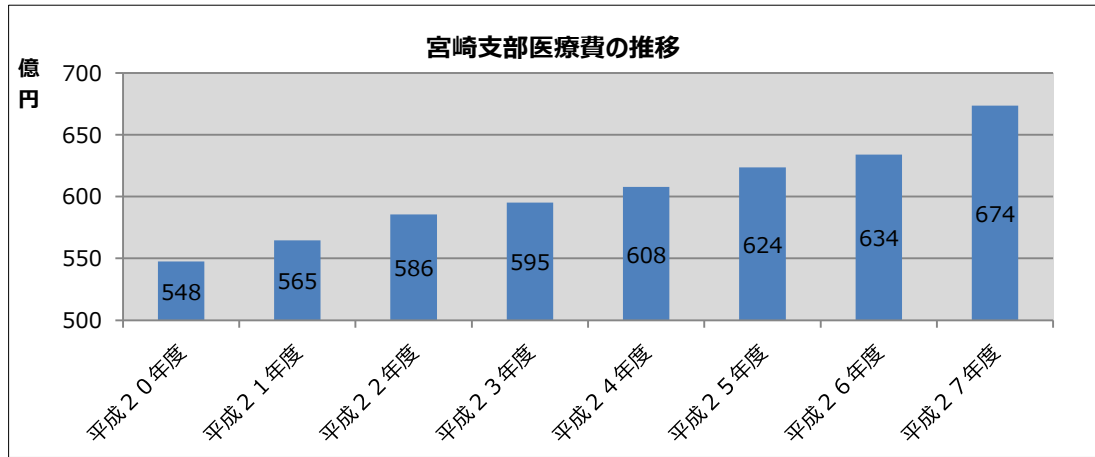
平成27年度の宮崎支部の平均標準報酬月額の平均は240,164円で全支部との差は、平成20年度よりも縮まっているものの、依然として約40,000円以上の差がある。



年度	宮崎支部	全支部	差
平成20年度	237,892	285,384	47,492
平成21年度	234,452	276,892	42,440
平成22年度	234,677	276,392	41,715
平成23年度	234,391	275,151	40,760
平成24年度	235,905	276,414	40,509
平成25年度	236,637	277,116	40,479
平成26年度	238,551	279,789	41,238
平成27年度	240,164	282,001	41,837

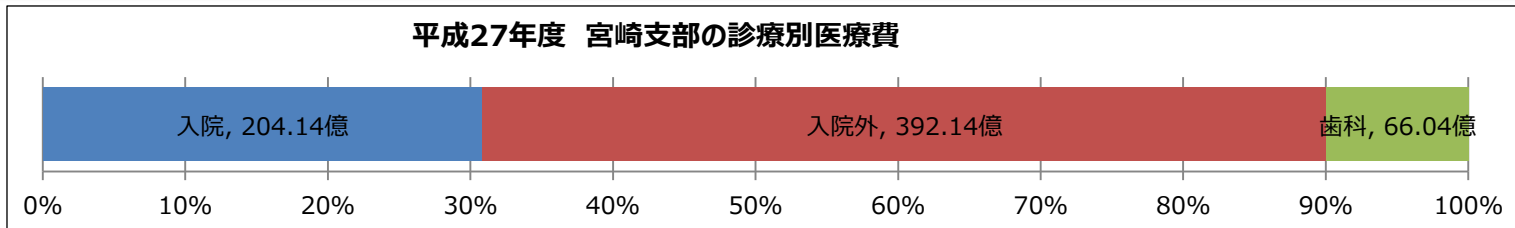
3. 医療費の推移と診療種別医療費

平成27年度医療費は約674億円で、平成20年度の約548億円から約**1.23倍**増加している。医療費増加の伸びは、加入者の増加の伸び（1.04倍）を大きく上回っている。



※医療費は、社会保険診療報酬支払基金審査分（入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護療養費）療養費、移送費にかかるもので、患者負担分を含めた医療費。

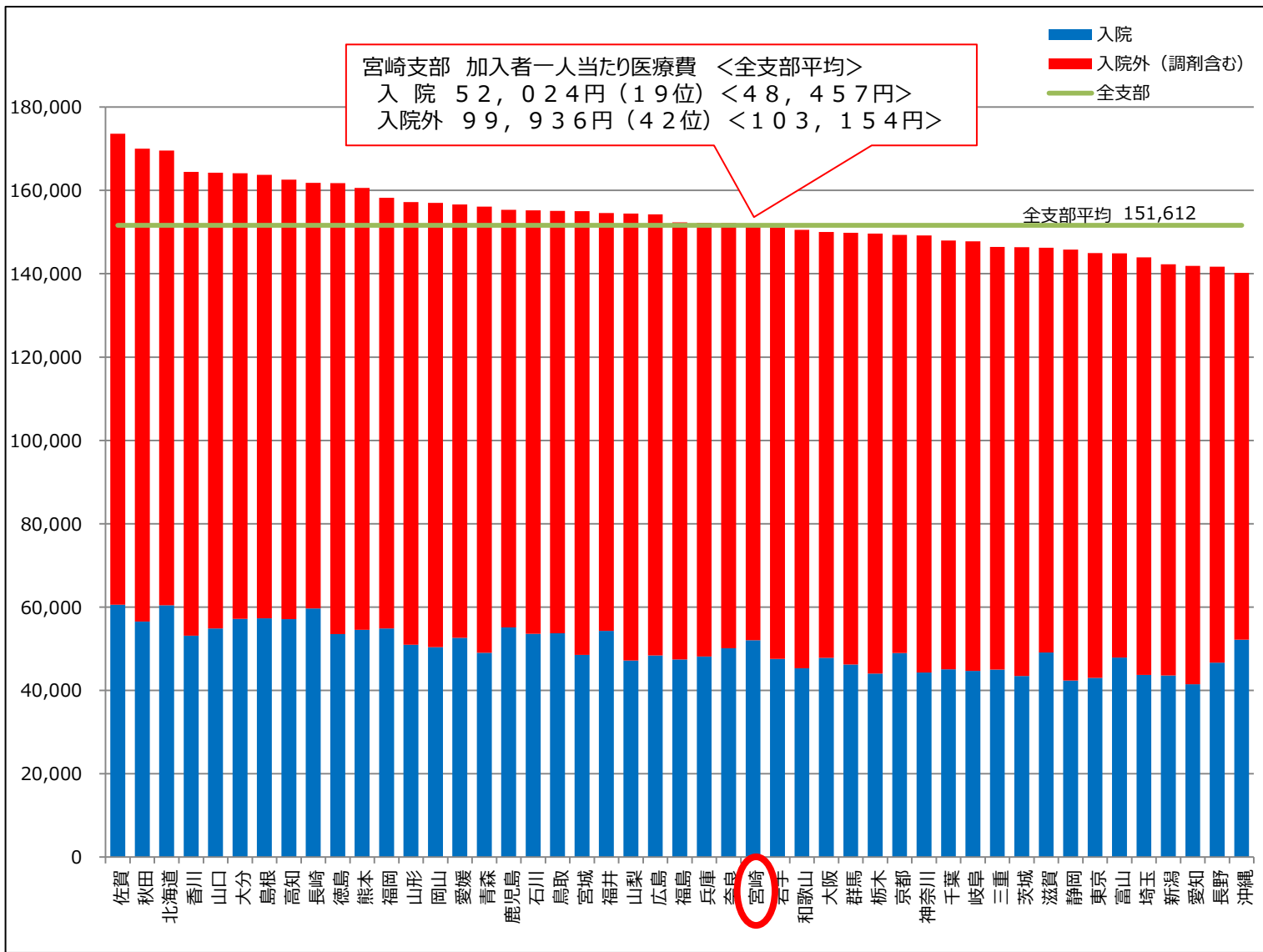
平成27年度の宮崎支部の入院、入院外（調剤含む）、歯科医療費の合計は約662億円。入院医療費が全体の3割、入院外医療費が6割、歯科医療費が1割を占めている。



※医療機関から請求のあったレセプトに記載された点数を1.0倍したもので、入院外医療費には調剤医療費を含みます。

4. 加入者1人当たり医療費（歯科を除く）

1人当たり医療費 (入院+入院外)		
1	佐賀	173,621
2	秋田	170,030
3	北海道	169,542
4	香川	164,420
5	山口	164,264
6	大分	164,130
7	島根	163,722
8	高知	162,554
9	長崎	161,820
10	徳島	161,781
11	熊本	160,589
12	福岡	158,220
13	山形	157,187
14	岡山	156,989
15	愛媛	156,644
16	青森	156,112
17	鹿児島	155,363
18	石川	155,215
19	鳥取	155,064
20	宮城	155,027
21	福井	154,571
22	山梨	154,451
23	広島	154,229
24	福島	152,322
25	兵庫	152,202
26	奈良	152,162
27	宮崎	151,961
28	岩手	151,076
29	和歌山	150,550
30	大阪	150,037
31	群馬	149,808
32	栃木	149,663
33	京都	149,296
34	神奈川	149,189
35	千葉	147,977
36	岐阜	147,797
37	三重	146,403
38	茨城	146,401
39	滋賀	146,223
40	静岡	145,804
41	東京	144,955
42	富山	144,879
43	埼玉	143,924
44	新潟	142,301
45	愛知	141,897
46	長野	141,711
47	沖縄	140,200



平成27年度の宮崎支部の一人当たり医療費（入院及び入院外医療費）は151,961円であり、47支部中27位となっている。入院外医療費が42位である一方、入院医療費は19位と高い状況にある。

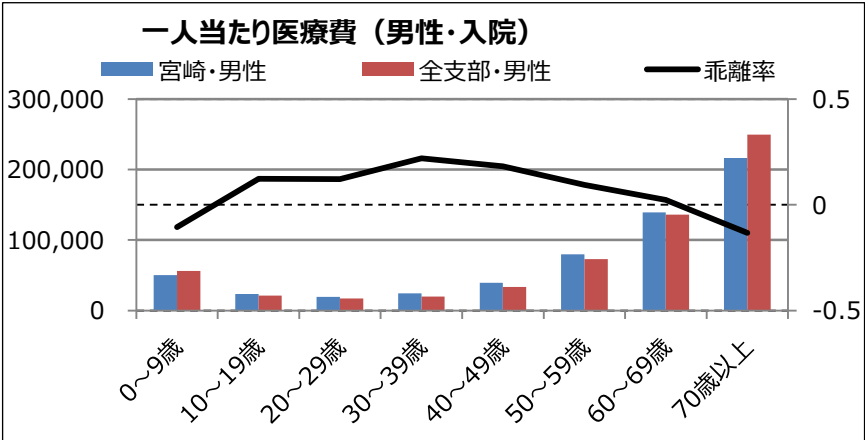
5. 年齢階級別の加入者 1 人当たり医療費

(1) 入院

男性では、10～69歳が全支部よりも高く、「30～39歳」の乖離率が最も大きい。
 女性では、20歳以上で全支部よりも高く、「20～29歳」の乖離率が最も大きい。

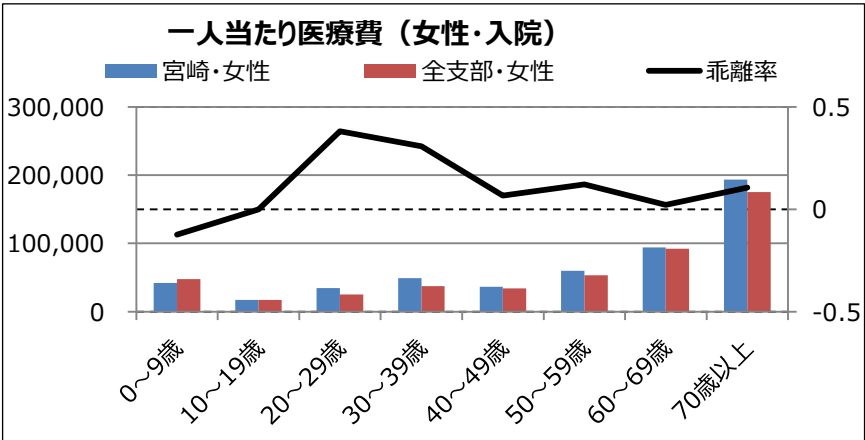
【男性】

	宮崎支部 (A)	全支部 (B)	乖離率
0～9歳	50,162	56,105	-0.11
10～19歳	23,585	21,021	0.12
20～29歳	19,320	17,226	0.12
30～39歳	24,411	20,030	0.22
40～49歳	39,543	33,449	0.18
50～59歳	79,548	72,735	0.09
60～69歳	139,017	135,872	0.02
70歳以上	216,114	249,271	-0.13



【女性】

	宮崎支部 (A)	全支部 (B)	乖離率
0～9歳	41,921	47,817	-0.12
10～19歳	16,994	17,003	0.00
20～29歳	34,654	25,104	0.38
30～39歳	49,104	37,585	0.31
40～49歳	36,477	34,219	0.07
50～59歳	59,968	53,516	0.12
60～69歳	94,215	92,309	0.02
70歳以上	193,442	174,927	0.11



乖離率・・・宮崎支部の医療費が全支部平均からどれくらい離れているかの割合
 乖離率 = (宮崎支部の医療費 - 全支部の医療費) ÷ 全支部医療費

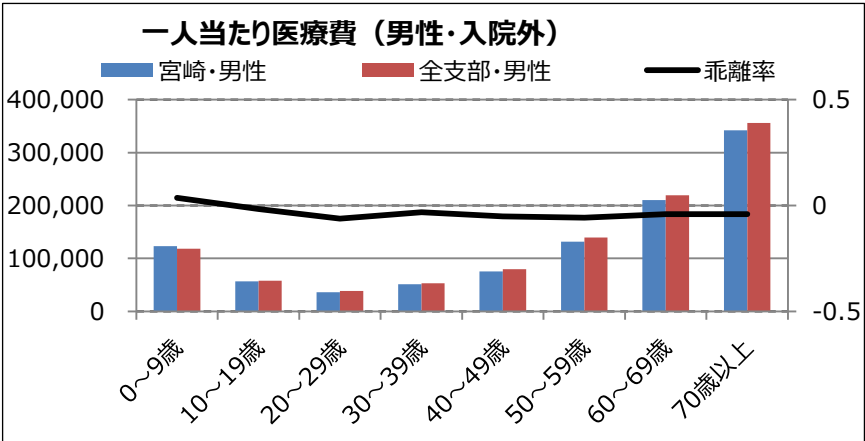
5. 年齢階級別の加入者 1 人当たり医療費

(2) 入院外

男性、女性ともに「0～9歳」の階級を除いて全支部よりも低くなっている。

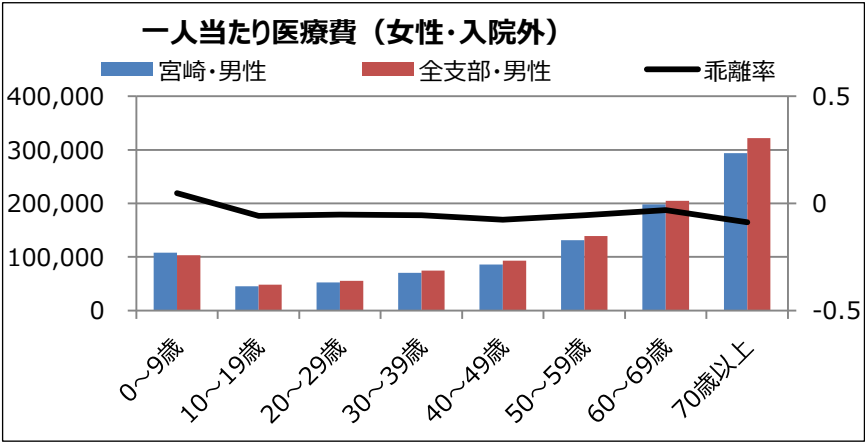
【男性】

	宮崎支部 (A)	全支部 (B)	乖離率
0～9歳	122,909	118,522	0.04
10～19歳	56,830	57,812	-0.02
20～29歳	35,877	38,249	-0.06
30～39歳	51,488	53,165	-0.03
40～49歳	75,569	79,640	-0.05
50～59歳	131,600	139,607	-0.06
60～69歳	210,444	219,234	-0.04
70歳以上	341,905	356,332	-0.04



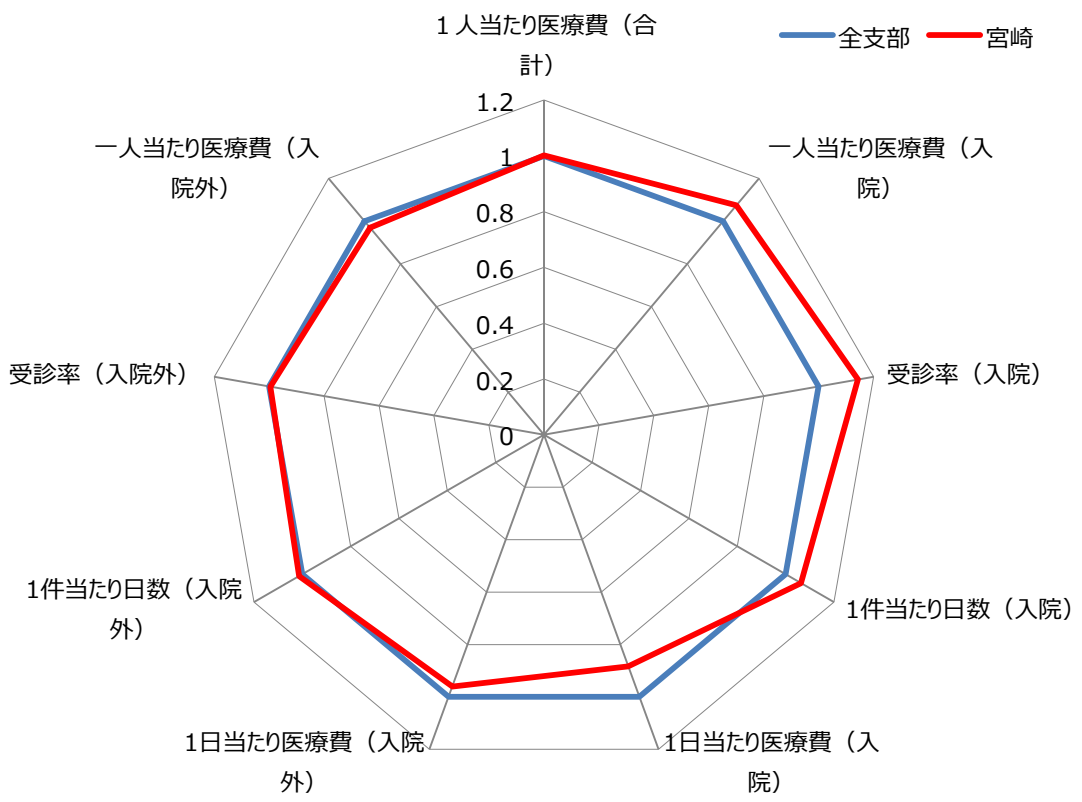
【女性】

	宮崎支部 (A)	全支部 (B)	乖離率
0～9歳	107,772	102,841	0.05
10～19歳	45,339	48,165	-0.06
20～29歳	52,525	55,410	-0.05
30～39歳	70,505	74,668	-0.06
40～49歳	85,773	92,940	-0.08
50～59歳	131,367	139,076	-0.06
60～69歳	198,162	204,568	-0.03
70歳以上	293,658	322,015	-0.09



6. 一人当たり医療費の3要素

一人当たり医療費について、宮崎支部の入院医療費が全支部よりも高い。
 「受診率」、「1件当たり日数」、「1日あたり医療費」の医療費3要素別では入院医療費において、「受診率」が高く、また「1件当たり日数」が多い。



1人当たり医療費 (円/人)		
	宮崎支部	全支部
入院	52,025円	48,457円
入院外	99,936円	103,154円

一人当たり医療費を構成する3要素	受診率 (件/人)	
	宮崎支部	全支部
	入院	0.1147
入院外	6.0903	6.1174

一人当たり医療費を構成する3要素	1件当たり日数 (日/件)	
	宮崎支部	全支部
	入院	10.62日
入院外	1.48日	1.46日

一人当たり医療費を構成する3要素	1日あたり医療費 (円/日)	
	宮崎支部	全支部
	入院	42,669円
入院外	11,067円	11,525円

※端数表示の関係上、計算は一致しない。

一人当たり医療費を構成する3要素

一人当たり医療費 (医療費÷加入者数) = 受診率 (レセプト件数÷人数) × 1件当たり日数 (診療実日数÷レセプト件数) × 1日あたり医療費 (医療費÷診療実日数)

一定期間内に医療機関にかかった人の割合

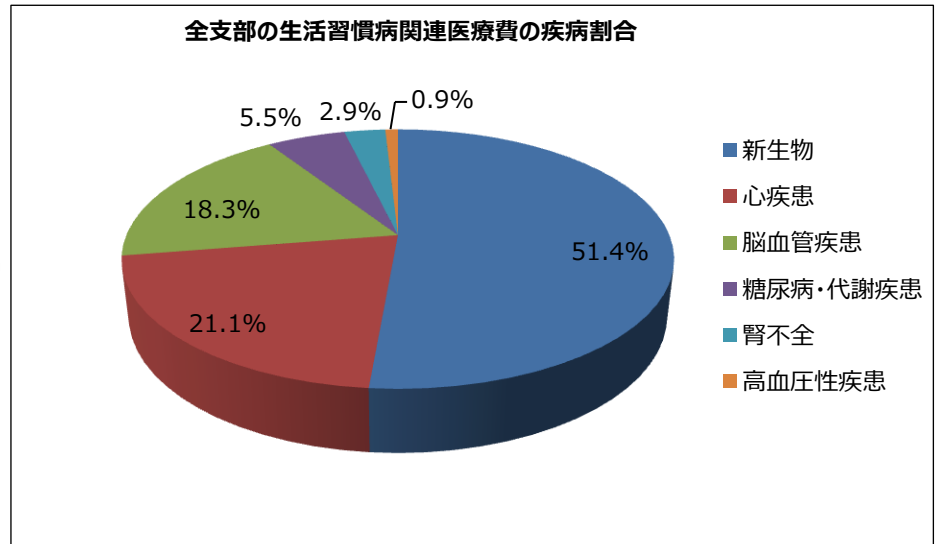
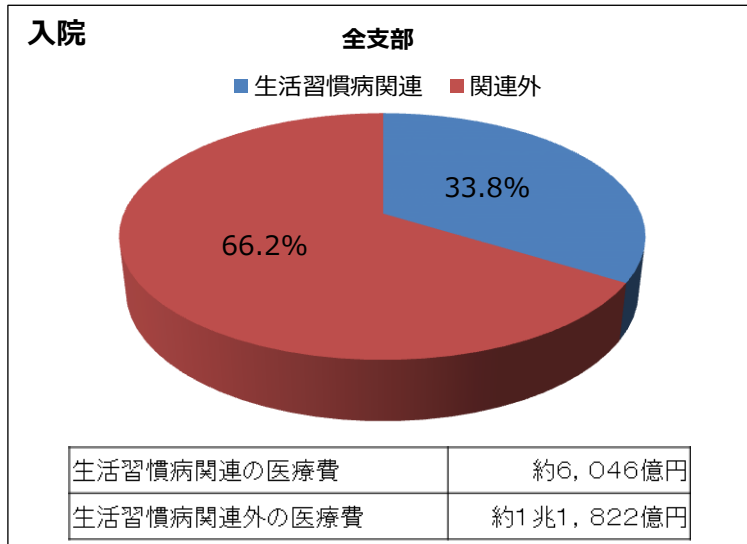
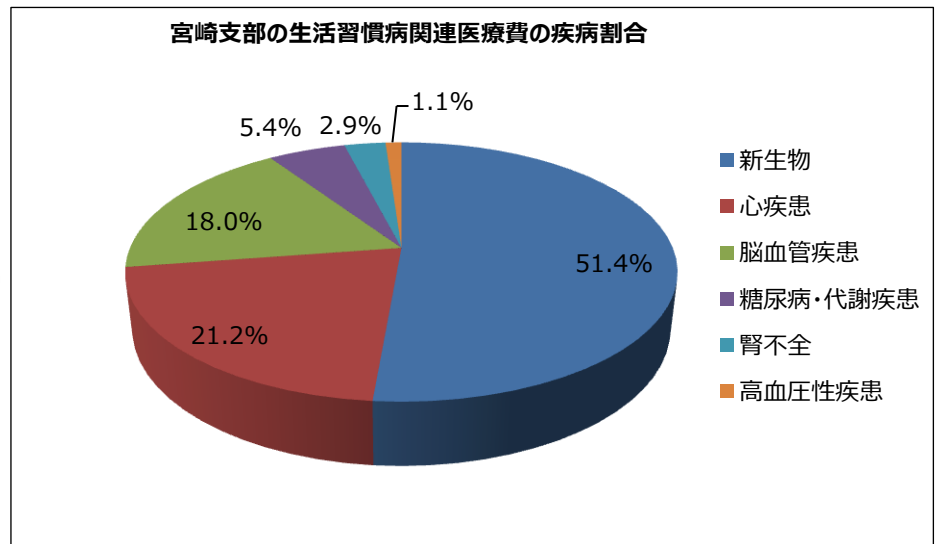
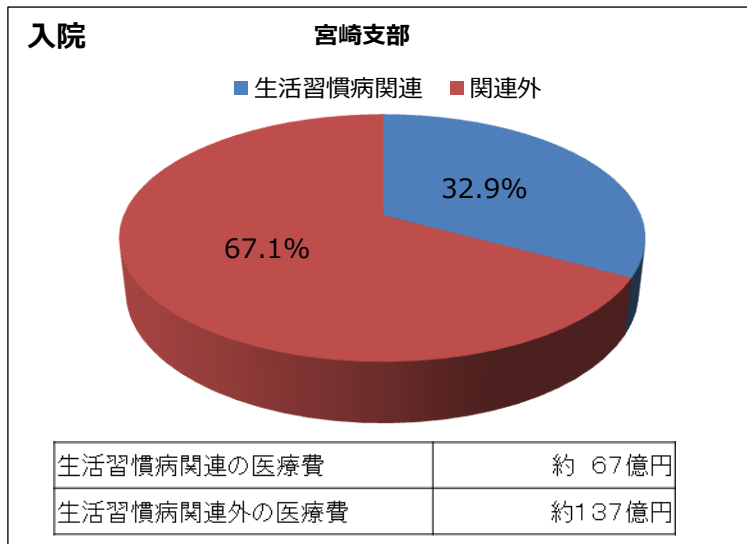
一定期間内に医療機関に通った平均的な日数

1日あたりにかかった医療費

7. 医療費における生活習慣病の占める割合と生活習慣病医療費の構成

(1) 入院

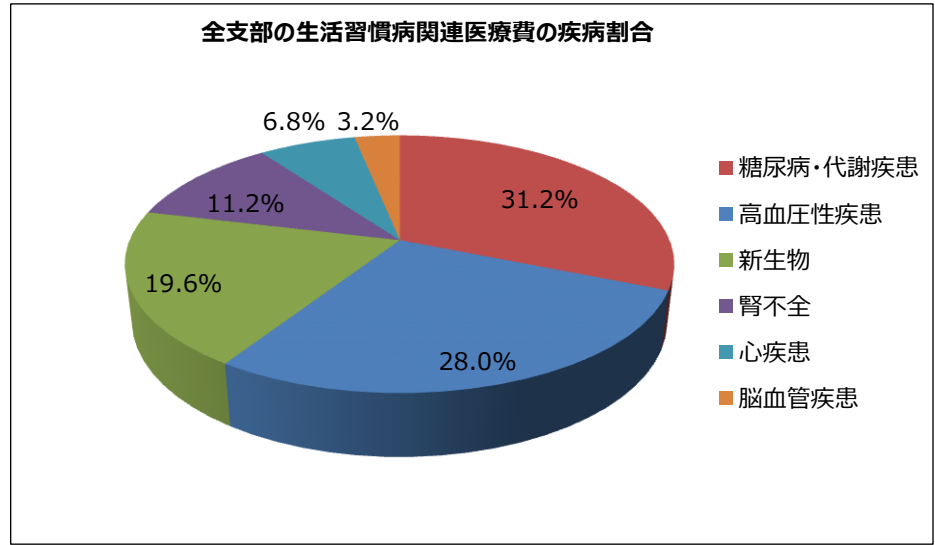
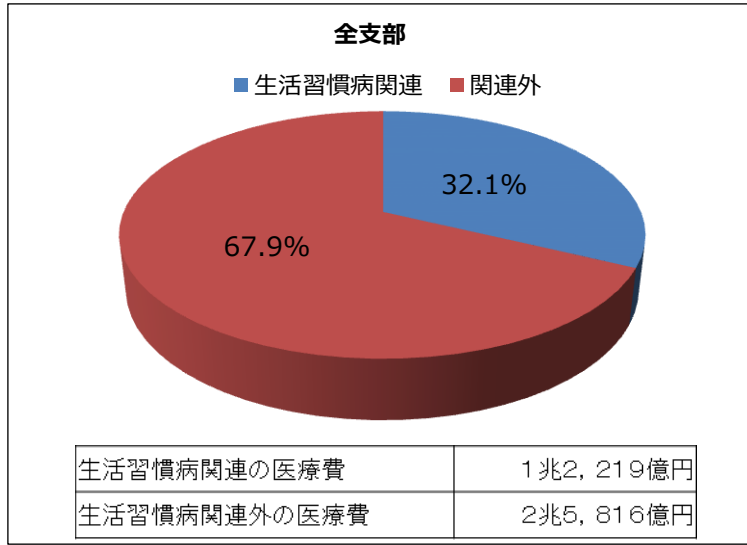
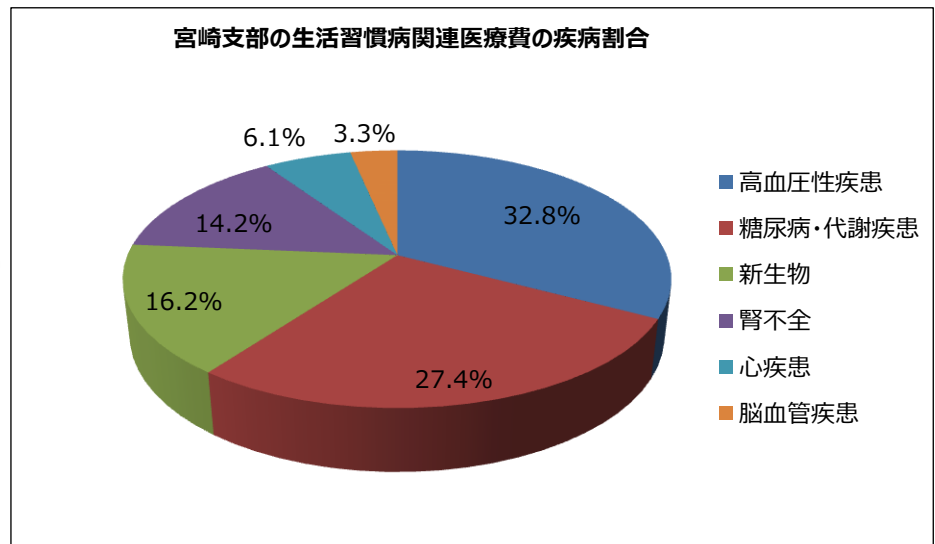
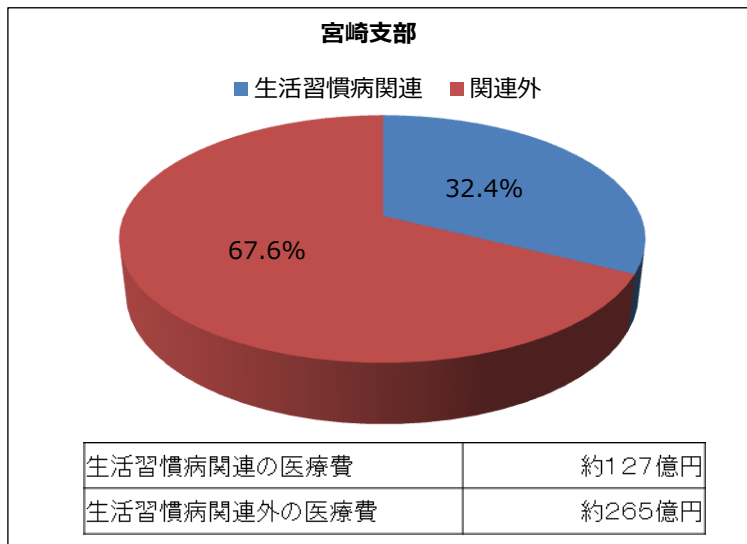
生活習慣病関連の疾病は、全支部及び宮崎支部ともに入院医療費の約3割を占めている。
 生活習慣病関連の疾病別医療費では、新生物が約半数を占め、次いで心疾患、脳血管疾患と続いている。



7. 医療費における生活習慣病の占める割合と生活習慣病医療費の構成

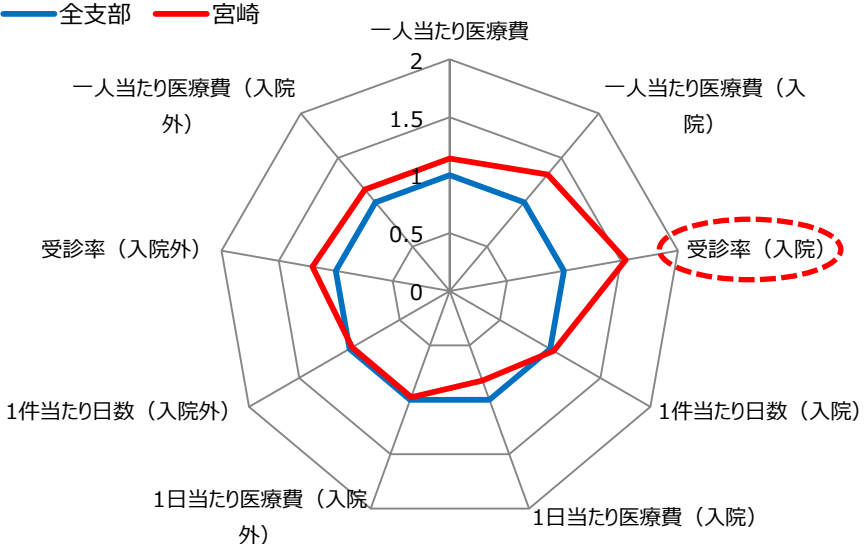
(2) 入院外

生活習慣病関連の疾病は入院医療費と同様、入院外医療費の約3割を占めている。
 生活習慣病関連の疾病別医療費では、宮崎支部では高血圧性疾患が最も多く、全支部では糖尿病・代謝疾患が最も多い。



8. 疾病別医療費3要素

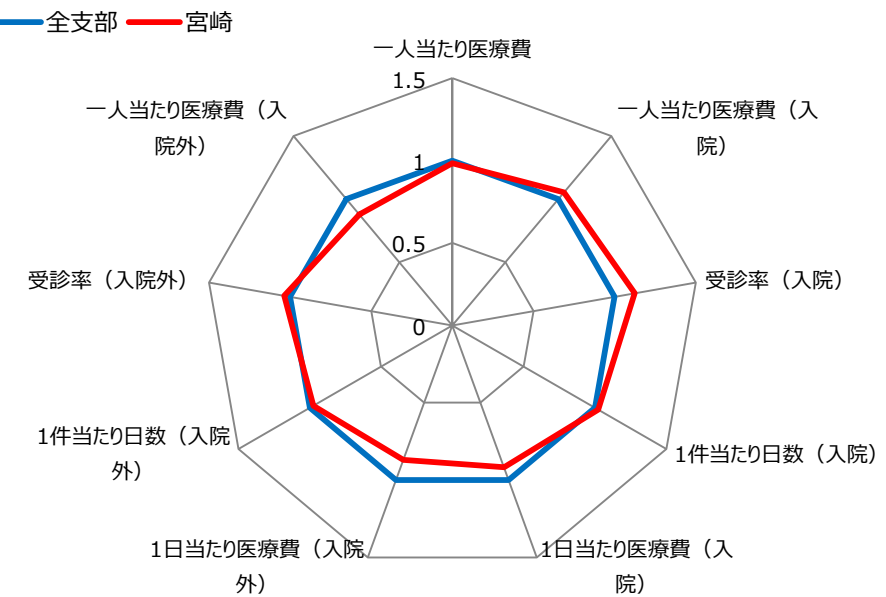
(1) 高血圧性疾患



一人当たり医療費 (入院・入院外)	宮崎支部	10,794.54		
	全支部	9,433.58		
	入院外		入院	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費	10,603.77	9,288.40	190.78	145.17
受診率 (千人あたり)	664.204	551.470	0.823	0.534
1件当たり日数	1.23	1.26	10.22	9.88
1日当たり医療費	13,028.17	13,367.05	22,684.22	27,545.78

高血圧性疾患の一人当たり医療費は、入院、入院外医療費ともに高い。
入院の受診率が特に高い。

(2) 心疾患

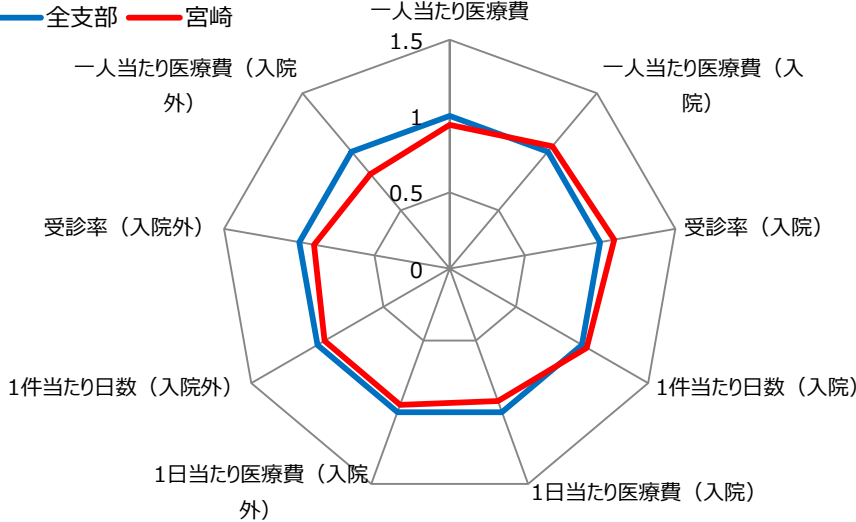


一人当たり医療費 (入院・入院外)	宮崎支部	5,628.58		
	全支部	5,718.53		
	入院外		入院	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費	1,987.53	2,262.82	3,641.05	3,455.71
受診率 (千人あたり)	79.557	76.773	4.320	3.847
1件当たり日数	1.25	1.28	7.48	7.31
1日当たり医療費	19,972.92	22,977.48	112,726.75	122,910.70

心疾患の一人当たり医療費は入院医療費は高く、入院外医療費は低い。
入院の受診率が高い。

8. 疾病別の医療費 3 要素

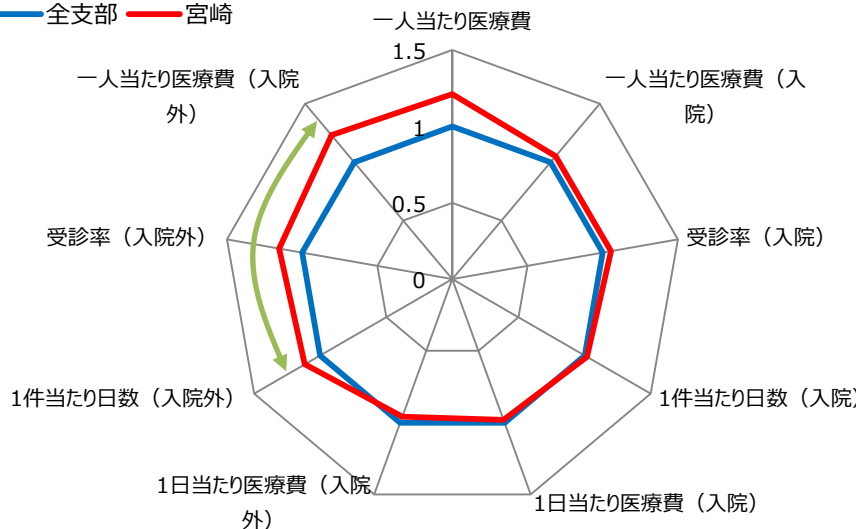
(3) 新生物



一人当たり医療費 (入院・入院外)	宮崎支部	14,049.86		
	全支部	14,909.92		
	入院外		入院	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費	5,244.09	6,482.81	8,805.77	8,427.11
受診率	94.083	104.354	13.219	12.099
1件当たり日数	1.50	1.58	11.80	11.39
1日当たり医療費	37,278.75	39,297.69	56,470.63	61,175.16

新生物の一人当たり医療費は入院医療費は高く、入院外医療費は低い。
入院の受診率がやや高い。

(4) 腎不全

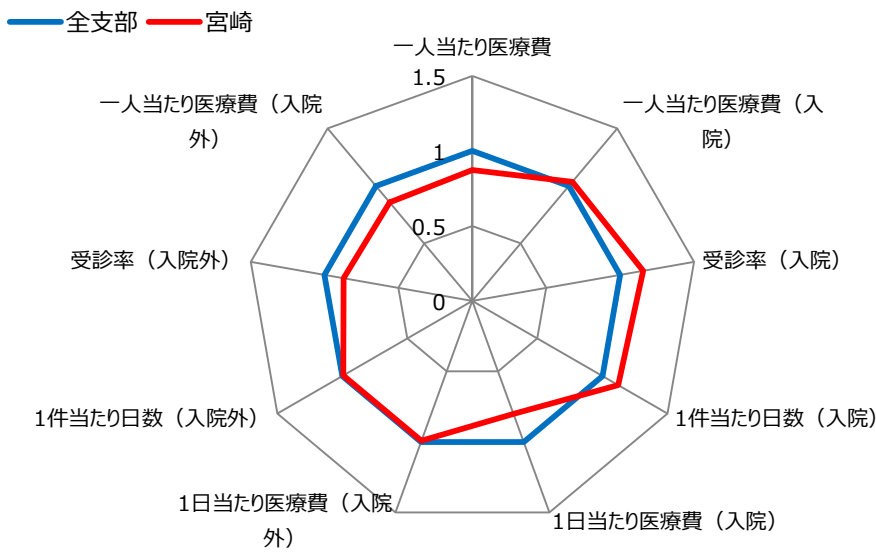


一人当たり医療費 (入院・入院外)	宮崎支部	5,075.53		
	全支部	4,190.82		
	入院外		入院	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費	4,581.23	3,720.52	494.30	470.30
受診率	13.512	11.731	0.856	0.812
1件当たり日数	9.80	8.78	14.00	13.76
1日当たり医療費	34,606.10	36,139.84	41,241.44	42,072.88

腎不全の一人当たり医療費は入院、入院外医療費ともに高い。
入院外の「受診率」が高く「1件当たり日数」が多い。

8. 疾病別の医療費 3 要素

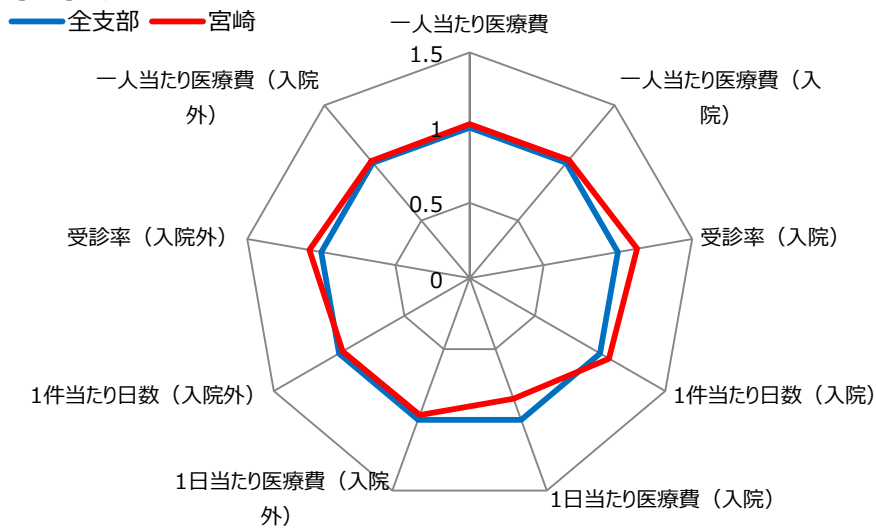
(5) 糖尿病・代謝疾患



一人当たり医療費 (入院・入院外)	宮崎支部	9,791.21		
	全支部	11,222.98		
	入院外		入院	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費	8,862.29	10,326.52	928.91	896.46
受診率 (千人あたり)	369.194	423.635	3.058	2.647
1件当たり日数	1.31	1.32	11.06	9.86
1日当たり医療費	18,306.21	18,464.25	27,475.82	34,344.04

糖尿病・代謝疾患の一人当たり医療費は入院外医療費は低く、入院医療費は高い。
入院においては、「受診率」が高く「1件当たりの日数」が多い。

(6) 脳血管疾患



一人当たり医療費 (入院・入院外)	宮崎支部	4,151.57		
	全支部	4,059.49		
	入院外		入院	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費	1,074.98	1,058.38	3,076.58	3,001.10
受診率 (千人あたり)	44.596	41.268	4.350	3.857
1件当たり日数	1.33	1.37	18.92	17.72
1日当たり医療費	18,108.05	18,747.42	37,387.71	43,909.31

脳血管疾患の一人当たり医療費は、全支部平均と変わらない。
入院、入院外ともに「受診率」が高い。

2 7 年度宮崎支部医療費の統計分析のまとめ

- 加入者について、宮崎支部の被保険者は増加しており、被保険者の平均年齢も少しずつ上がっている。
- 入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護療養費、療養費、移送費を含めた医療費は、毎年増加し、27年度の宮崎支部医療費は674億円となっている。また、入院、入院外（調剤含む）、歯科にかかる医療費のうち入院が約3割、入院外（調剤含む）が約6割、歯科が約1割を占めている。
- 宮崎支部の「加入者一人当たり医療費」は全支部のなかで平均的な金額であるが、入院医療費と入院外医療費を別々にすると、入院外医療費は低く、入院医療費は高かった。
- 入院医療費及び入院外医療費を、「受診率」、「1件当たり日数」及び「1日当たり医療費」の3要素に分解し全支部と比較すると、「受診率」の高さと「1件当たり日数」の多さが「加入者一人当たり医療費」を高くしている要因と考えられる。
- 医療費の約3割を生活習慣病関連の疾病が占めていた。また、生活習慣病関連の医療費においては、入院医療費では「新生物」が最も多く半数を占めていた。入院外医療費では「高血圧性疾患」が最も多かった。
- 生活習慣病関連の疾病にかかる医療費の3要素について、「高血圧性疾患」、「心疾患」、「新生物」、「糖尿病・代謝疾患」、「脳血管疾患」において入院の「受診率」が高かった。特に「高血圧性疾患」の「受診率」は、入院、入院外ともに高かった。また、「糖尿病・代謝疾患」及び「脳血管疾患」の入院では「1件当たり日数」も多かった。「腎不全」においては、入院外の「受診率」が高く「1件当たり日数」が多かった。